

2024年度「経済学史」講義シラバス

小田中 直樹 (odanaka@tohoku.ac.jp)

今年度の経済学史講義は小田中が担当します。せっかくなので色々やってみながら、受講する皆さんと一緒に勉強してゆきたいと思っています。このシラバスでは、講義の基本的な形態、成績の評価方法、講義に対する皆さんの参加の方法、そして講義の進め方の概略について説明します。

[1]講義の基本的な形態

(1)進行方法

通常百人程度が受講すると考えられ、教室での講義という形態をとらざるをえないのですが、なるべく双方向的な性格を持たせたい、継続的な学習を促したい、という観点から、次のような進行方法を採用します。

3～4回の講義からなるクール制を採ります。1クールは、第1回目と第2回目の講義、第3回目の講義とミニットペーパー（講義終了時に提出してもらい意見・要望・感想・批判その他）の提出、というサイクルになります。ミニットペーパーの内容については、授業中に適宜回答する時間を設けます。また、経済学史のホームページを設けます。

(2)講義の履修

講義中に認められないことは、他の受講する皆さんに迷惑をかけるような講義に無関係な私語（電話を含む）のみです。この場合は即時に履修を放棄したとみなし、退室を命じます。実際、過去にもありました（周囲の学生諸君がイヤそうな顔をしていたので、しかたない）。

逆に、欠席、遅刻、早退、飲食、着帽、メール、昼寝などは、周囲に迷惑をかけない限りかまいません。ただし、第3講義室の後ろのドアは、閉まる音がうるさいので、出入りは慎重にするようお願いいたします。

また、講義中、オフィスアワー（水曜日 12時～13時）、講義掲示板、ミニットペーパーを利用した質問、批判、意見を歓迎します。

(3)講義の目的

この講義の基本的な目標は、次の3点です。

- *様々な経済理論の基本的な骨格を把握し、経済学の「面白さ」に触れること
- *様々な経済理論が生まれたときの時代的な背景を理解して、先人の思考の論理のあり方を追体験すること
- *各経済理論の学問的な前後の系譜を追いかけることによって、経済学の総体についての見取り図を自分なりにつくりあげること

(4)教科書

小田中直樹『ライブ・経済学の歴史』（勁草書房、2003年、2400円＋税）を利用します。受講する皆さんが教科書に目を通してきたことを前提として講義を進めます。

[2]履修と成績評価

(1)成績評価

最終試験（100点）一発で評価します。

(2)最終試験（100点）

1月10日（金）の授業時間中に最終試験をおこないます。時間は60分を予定しています。持ち込みは一切認めません。試験範囲は授業すべての内容とします。頑張って採点して1月15日（水）に返却します。就職活動などで出席できない諸君は、かならず事前に相談してください。事後の相談は受け付けません。

[3]講義に対する皆さんの参加の方法

(1)ホームページ

大人数(?)の講義なので、ホームページを作ります。ミニットペーパーや、授業アンケートの結果などを載せる予定です。URLは次の通り。

<http://www2.econ.tohoku.ac.jp/~odanaka/gakushi24/index.html>

また、ぼくから受講する皆さんに連絡したり、受講する皆さんが質問したりするための「講義掲示板」を設けます。臨時の休講その他授業にかかわる連絡は、基本的にこの「講義掲示板」を通じておこなうので、かならずチェックしてください。また、ぼくが担当する他の講義を履修する皆さんも利用するので、コメント欄を利用して質問などを書きこむ際は、何の講義に関わるものかを明示してください。URLは次の通り。

<http://d.hatena.ne.jp/odanakalecture/>

(2)その他

*教科書は生協書籍部で用意してもらいます。店頭品切れのときは、別の本屋で探すか、生協書籍部で注文してください。ただし、問屋の関係（学術書に強い問屋が倒産してしまった）で、品切れの際の再入荷は、生協でも結構時間がかかります。そのことを考慮して、なるべく早く購入することをお勧めします。

*成績にかかわる試験のほかに、ミニットペーパーや授業評価アンケートを提出してもらいます。これらの提出物の目的はぼくの授業の内容を改善することですから、いうまでもなく一切評価の対象にはしません。好きなことを書いてください。

[4]講義の計画

第0クール：経済学史の学び方

- (1)オリエンテーション (10月2日)
 - ・はじめに
 - ・講義の進め方、目的、重点

第1クール：分配

- (1)アリストテレス (10月4日)
- (2)厚生経済学その1 (10月9日)
- (3)厚生経済学その2 (10月11日)
 - ・ミニットペーパーの提出

第2クール：再生産と価値

- (1)スミス (10月16日)

*** 10月18日：高校出前講義のため休講です**

- (2)古典派経済学その1 (10月23日)

*** 10月25日：大学祭のため休講です**

- (3)古典派経済学その2 (10月30日)
 - ・ミニットペーパーの提出

第3クール：生存

- (1)モラル・エコノミー論 (11月1日)
- (2)福祉の経済学その1 (11月6日)
- (3)福祉の経済学その2 (11月8日)
 - ・ミニットペーパーの提出

第4クール：政府

- (1)デュピュイ (11月13日)
- (2)公共経済学その1 (11月15日)
- (3)公共経済学その2 (11月20日)
 - ・ミニットペーパーの提出
- (4)反省会 (11月22日)
 - ・これまでのミニットペーパーに対する回答
 - ・第1回授業評価アンケート

第5クール：効用

- (1)限界革命3人組 (11月27日)
- (2)新古典派経済学その1 (11月29日)
- (3)新古典派経済学その2 (12月4日)

- ・ミニットペーパーの提出

第6クール：企業

- (1)ヴェブレン（12月6日）
 - (2)制度学派経済学その1（12月11日）
 - (3)制度学派経済学その2（12月13日）
- ・ミニットペーパーの提出

第7クール：失業

- (1)ケインズ（12月18日）
 - (2)マクロ経済学その1（12月20日）
 - (3)マクロ経済学その2（12月25日）
- ・ミニットペーパーの提出
- (4)反省会（1月8日）
- ・これまでのミニットペーパーに対する回答

***1月10日：最終試験**

- ・一切持込を認めません
- ・時間は60分を予定

最終回

- (1)反省会（1月15日）
- ・試験返却
 - ・ミニットペーパーに対する回答
 - ・第2回授業アンケート